

記 者 発 表

価格と品質で総合的に優れた発注へ

～ 工事の約38%は最低価格者以外の企業が落札 ～

国土交通省 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所では、公共工事の発注の「競争性・透明性の向上」、「品質の確保」、「不正行為の防止」を柱とした入札・契約制度改革に取り組んでいます。

現在、一定の資格及び実績があれば誰でも入札に参加できる一般競争入札を導入していますが、無制限の一般競争入札では、施工管理能力等の技術面に劣る落札や極端な低価格での受注による品質の低下が懸念されています。

このため、価格以外に企業及び配置予定技術者の実績や能力、技術提案などの要素を加え、総合的な評価により落札者を決定する『総合評価落札方式：注1』により「品質の確保」を図っています。

平成19年度の入札結果を集計したところ、当事務所の発注工事の約38%（26件）の工事で最低価格ではなく総合評価により落札者が決定したことが分かりました。

また、極端な低価格での受注による品質の低下、労働条件の悪化、安全対策の不徹底などの弊害が懸念されることから、平成20年5月9日より予定価格2千5百万円以上の工事で『施工体制確認型総合評価落札方式』を導入し、施工体制の審査及び評価を厳格に行っています。

現在までの落札状況としまして、『低入札価格調査基準価格：注2』を下回った8社（2件工事分）の全ての企業が減点となり、落札者とはなりませんでした。

今後も一層の取り組みを進め、公共事業の「競争性・透明性の向上」、「品質の確保」、「不正行為の防止」に努めていきます。

注1）「総合評価落札方式」

→ 価格以外に技術的能力や技術提案などの要素を加え、総合的に評価して落札者を決定する落札方式

注2）「低入札価格調査基準価格」

→ 当該契約の内容に適合した履行がなされない恐れがあると認められるときの基準価格

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所

TEL 0972-22-1880（代表）

FAX 0972-23-2706

技術副所長 末岡 彰（内線 205）

品質確保課長 桜井 敏郎（内線 271）